

平成22年度第10回大学院総合理工学研究科教授会議事要録

日時：平成23年2月23日（水）14：35～17：45

場所：大学院4号館大会議室

出席者：原科研究科長ほか113名

配布資料（教務案件）

10-1 平成23年度授業関係について

10-2 学生の異動について

10-3 指導教員の変更について

10-4 特別教育研究コースについて

10-5 平成23年3月大学院修士課程修了予定者の論文審査員の変更について

10-6 平成23年3月大学院博士課程修了予定者の論文審査員の変更について

（その他の案件）

10-1 第10回大学院総合理工学研究科基幹講座教員会議題

10-2 学則及び関係諸規則の改正（案）について（審議依頼）

10-3 東京工業大学大学院修士課程教育の枠組みの見直し（変更案）について（審議依頼）

10-4 特定有期雇用教員（助教相当）の任用及び特任助教の称号付与について

10-5 平松秀典氏略歴・業績調書

10-6 小山大介氏略歴・業績調書

10-7 吉永直樹氏略歴・業績調書

10-8 川路均氏略歴・業績調書

参考資料 1. 国立大学法人東京工業大学教育研究評議会の大学院総合理工学研究科選出の評議員候補者選考細則

2. 東京工業大学大学院総合理工学研究科教員選考のための資料添付に関する申合せ

3. 東京工業大学におけるGPAの導入について（意見照会）

4. 教員の異動について

5. 客員研究員の受入れについて

6. 東京工業大学特別研究員の称号付与について

7. 大学院総合理工学研究科特別研究員の呼称付与について

8. 平成23年度以降のTRA経費の部局負担について

9. 平成23年度会議開催予定表（案）

追加資料 1. 「東京工業大学と東京工業高等専門学校との間における教育研究交流に関する協定書」及び本協定書の実施に関する覚書（案）について（審議依頼）

○定足数 現在員195名、公務欠席44名、定足数76名に対して出席者114名で教授会成立

○第9回大学院総合理工学研究科教授会議事要録を承認した。

I. 審議事項

1. 大学院総合理工学研究科選出の評議員候補者の選考について

議長から、選考細則第6条の規程に基づき定足数の確認を行い、選挙権者195名、出張者44名、定足数101名に対して、出席者114名で定足数を満たしている旨報告があった。

次いで、廣田選挙管理委員会委員長から、選挙に関する注意事項の説明の後、選挙を行った結果、小田原修教授を候補者に選出した。

引き続き、議長から、小田原修教授に就任承諾の意思を確認した旨報告があり、選挙の結果を学長に報告する旨説明があった。

2-1 平成23年度授業関係について

議長から、資料10-1（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

2-2 学生の異動について

議長から、資料10-2（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

2-3 指導教員の変更について

議長から、資料10-3（教務）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

2-4 特別教育研究コースについて

議長から、資料10-4(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

2-5 平成23年3月大学院修士課程修了予定者の論文審査員の変更について

議長から、資料10-5(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

2-6 平成23年3月大学院博士課程修了予定者の論文審査員の変更について

議長から、資料10-6(教務)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

3. 基幹講座教員会における審議について

議長から、基幹講座教員会における教育研究評議会・部局長等会議報告等について、資料10-1に基づき報告・説明があり、これを了承した。

4. 学則及び関係諸規則の改正(案)について

議長から、資料10-2に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

5. 東京工業大学大学院修士課程教育の枠組みの見直し(変更案)について

議長から、資料10-3に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり、これを承認した。

6. 教員選考委員会の設置について

(1) 物質電子化学専攻 分子変換講座 電子化学LCA分野 連携教授または連携准教授

議長から、標記教員選考委員会の設置について、関係教員3名から願い出があった旨の報告の後、専攻長から設置理由・専攻分野等の説明があり、審議の結果、これを承認し、投票の結果、委員5名、次点1名を選出した。

(2) 物質電子化学専攻 物質エネルギー変換講座 量子電子化学分野 連携教授または連携准教授

議長から、標記教員選考委員会の設置について、関係教員3名から願い出があった旨の報告の後、専攻長から設置理由・専攻分野等の説明があり、審議の結果、これを承認し、投票の結果、委員5名、次点1名を選出した。

(3) 環境理工学創造専攻 社会環境講座 都市圏大気環境分野 教授

議長から、標記教員選考委員会の設置について、関係教員3名から願い出があった旨の報告の後、専攻長から設置理由・専攻分野等の説明があり、審議の結果、これを承認し、投票の結果、本研究科委員5名、他部局委員2名、次点それぞれ1名を選出した

7. 特定有期雇用教員(助教相当)の任用及び特任助教の称号付与について

化学環境学専攻 環境解析構築講座 再生産システム分野 総合理工特任助教

議長及び当該専攻長から、資料10-4に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

8. 協力講座准教授選考について

(1) 材料物理学専攻 電子活性物質講座 准教授

議長から、標記講座の原籍講座である応用セラミックス研究所の准教授選考が平成23年1月19日開催の同研究所教授会で承認され、3月1日付けで発令される予定であり、専攻長より原籍講座の准教授を候補者として、協力講座准教授選考の願い出があった旨報告があり、本件は「教員選考の資料添付に関する申合せ」の区分「F1」に該当するので、略歴調書・業績調書を添付し、可否投票を行う旨報告・説明があり、次いで専攻長から選考結果及び候補者について説明の後、審議・投票の結果、これを承認した

(2) メカノマイクロ工学専攻 先端メカノ材料講座 准教授

議長から、協力講座の整備に伴い、専攻長より原籍講座の准教授を候補者として協力講座准教授選考の願い出があった旨報告があり、本件は「教員選考の資料添付に関する申合せ」の区分「G2」に該当するので、略歴調書・業績調書の添付は不要、可否投票は行わない旨報告・説明があり、次いで専攻長から選考結果及び候補者について説明の後、審議の結果、これを承認した。

(3) 物理情報システム専攻 波動応用システム講座 准教授

議長から、標記講座の原籍講座である精密工学研究所の准教授選考が平成23年2月9日開催の同研究所教授会で承認され、3月1日付けで発令される予定であり、専攻長より原籍講座の准教授を候補者として、協力講座准教授選考の願い出があった旨報告があり、本件は「教員選考の資料添付に関する申合せ」の区分「F1」に該当するので、略歴調書・業績調書を添付し、可否投票を行う旨報告・説明があり、次いで専攻長から選考結果及び候補者について説明の後、審議・投票の結果、これを承認した

9. 基幹講座教授選考について

(1) 材料物理学専攻 材料構造機能講座 材料応答分野 連携教授

議長から、標記教員選考委員会委員長 三島教授より選考結果の報告があり、本件は「教員選考の資料

添付に関する申合せ」の区分「A」に該当するので、略歴調書・業績調書を添付し、可否投票を行う旨報告・説明があり、次いで委員長から選考結果及び候補者について説明の後、審議・投票の結果、これを承認した。

(2) 知能システム科学専攻 複雑システム解析講座 適応学習システム分野 教授

議長から、標記教員選考委員会委員長 廣田教授より選考結果の報告があり、本件は「教員選考の資料添付に関する申合せ」の区分「C」に該当するので、略歴調書・業績調書の添付は不要、可否投票は行わない旨報告・説明があり、次いで専攻長から選考結果及び候補者について説明の後、審議の結果、これを承認した。

10. 協力講座教授選考について

(1) 物質電子化学専攻 固体物性化学講座 教授

議長から、標記講座の原籍講座である応用セラミックス研究所の教授選考が平成23年1月19日開催の同研究所教授会で承認され、3月1日付けで発令される予定であり、専攻長より原籍講座の教授を候補者として、協力講座教授選考の願い出があった旨報告があり、本件は「教員選考の資料添付に関する申合せ」の区分「F1」に該当するので、略歴調書・業績調書を添付し、可否投票を行う旨報告・説明があり、次いで専攻長から選考結果及び候補者について説明の後、審議・投票の結果、これを承認した。

(2) メカノマイクロ工学専攻 先端メカノ材料講座 教授

議長から、協力講座の整備に伴い、専攻長より原籍講座の教授を候補者として協力講座教授選考の願い出があった旨報告があり、本件は「教員選考の資料添付に関する申合せ」の区分「G2」に該当するので、略歴調書・業績調書の添付は不要、可否投票は行わない旨報告・説明があり、次いで専攻長から選考結果及び候補者について説明の後、審議の結果、これを承認した。

II. 報告事項

1. 東京工業大学における GPA の導入について

議長から、参考資料3に基づき説明があり、回答締切が2月17日(木)であったため、専攻長会議での審議の結果を、教務課に回答した旨報告があった。

2. 教員の異動について

議長から、参考資料4に基づき説明があり、新任教員より挨拶があった。

3. 客員研究員の受入れについて

議長から、2月16日(水)開催の専攻長会議において、参考資料5のとおり承認した旨の報告があった。

4. 東京工業大学特別研究員の称号付与について

議長から、2月16日(水)開催の専攻長会議において、参考資料6のとおり承認した旨の報告があった。

5. 大学院総合理工学研究科特別研究員の呼称付与について

議長から、2月16日(水)開催の専攻長会議において、参考資料7のとおり承認した旨の報告があった。

6. 各種委員会報告

(1) 総理工安全管理室 奥野室長から、G棟の放送設備について報告があった。

(2) 情報基盤統括室図書情報部会 小林(隆)教授から、新図書館の現状と今後の予定について報告があった。

III. その他

1. 議長から、複合創造領域 教員選考委員会の設置について、書面審議を行った旨報告があった。

2. 大学教員の懲戒処分について

議長から、本研究科教員のハラスメント行為及びこれについての調査委員会の調査結果について報告をし、意見聴取を行った。議長がこれらの意見をとりまとめ、研究科の意見として提出することを説明した。

3. 「東京工業大学と東京工業高等専門学校との間における教育研究交流に関する協定書」及び本協定書の実施に関する覚書(案)について

議長から、追加配付資料に基づき説明があり、原案のとおり承認した旨回答することを報告した。

4. 議長から、第2回公開討論会の案内があった。

5. 平成23年度以降の TRA 経費の部局負担について

議長から、参考資料8に基づき説明した。

6. 議長から、次回の教授会は、3月17日(木)15時30分から開催する旨の報告があった。

7. 平成23年度会議日程(案)について

議長から、参考資料9に基づき説明があった。

8. 北本准教授から、ナノ・マイクロファブ리케이션コンソーシアムについての説明があった。

以 上